

サステナブルなインパクト／ESG投資、 スタートアップ投資の動向 ～ ESG時代における弁護士の役割も含めて～

日 時 2022年11月30日 (水) 18時～20時

開催方法 Zoomウェビナー

主 催 日本弁護士連合会

◆はじめに

「本テーマについて今後想定される弁護士の役割」 蔵元 左近 弁護士 (東京弁護士会所属)

◆基調講演

- 1 「インパクト投資ファンドの投資実務最前線と法律実務への期待」 菅野 文美 氏 (一般財団法人 社会変革推進財団)
- 2 「VCにおけるスタートアップESG投資の実務のリアル」 鈴木 大祐 氏 (ソニーベンチャーズ/ソニーイノベーションファンド)
- 3 「北欧諸国を中心とした欧州におけるインパクト／サステナ関連投資の動向」 宗原 智策 氏 (NordicNinja VC)

◆パネルディスカッション・質疑応答

パネリスト 菅野 文美 氏 鈴木 大祐 氏 宗原 智策 氏

モデレーター 蔵元 左近 弁護士

1 御参加に当たっての留意事項

※発表内容は資料を含め各発言者の意見・見解を表したものであり、日本弁護士連合会の公式意見・見解ではないことに御留意ください。

※主催者である日本弁護士連合会は、セミナーの内容を記録し、成果普及に利用するため、セミナーの録画及び録音を行います。

※本セミナーの参加者による録音・録画等は御遠慮いただきますよう、お願いいたします。

※本セミナー資料の無断転載を禁じます。

※視聴者の方々は、ウェビナーの「Q&A」機能を利用して質問を投稿することができます。いただいた質問をセミナー中に採用させていただくかどうかは、進行役の判断で進めさせていただきます。時間の制約上、質疑応答に十分な時間を取ることができないことを、あらかじめ御了承ください。

2 参加者アンケートについて

※セミナー終了後、以下のURLにアクセスいただき、本セミナーに参加された御意見、御感想をお聞かせいただければ幸いです。

<https://form.qooker.jp/Q/auto/ja/esgsmnrenq/enquete/>



日本弁護士連合会主催 ESG セミナー 2022年度第2回

「サステナブルなインパクト／ESG投資、スタートアップ投資の動向～ESG時代における弁護士の役割も含めて～」

登壇者プロフィール



すげの ふみ
菅野 文美 氏 (社会変革推進財団 (SIIF) インパクト・エコノミー・ラボ所長)

国際 NGO プランチャイナにて、中国農村部の教育プログラムの設計やインパクト測定・マネジメントに従事。

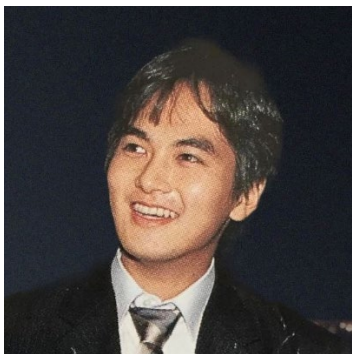
デクシアクレディローカル銀行東京支店にて、自治体等の信用リスク管理等を行う。

日本総合研究所にて、日本企業による新興国インパクトビジネスの立ち上げ支援、インパクト測定・マネジメント支援、インパクト投資の研究・コンサルティング、ESG リサーチを担当。

社会変革推進財団 (SIIF) にて、事業戦略の策定、新生銀行グループと共同運営するインパクト投資ファンド「はたらく FUND」の投資委員、GSG 国内諮問委員会事務局としてインパクト投資取組機関・省庁・グローバルな推進団体等との連携を通じたインパクト投資のエコシステム構築活動に従事。SIIF 内にインパクト・エコノミー・ラボを設立し、インパクト・エコノミーの研究・政策提言、インパクト投資やインパクト測定・マネジメント等の実践知開発に取り組む。

東京大学 文学部 社会学科 卒業。

コロンビア大学 国際関係・公共政策大学院 (SIPA) 修了。



すずき だいすけ
鈴木 大祐 氏 (ソニーベンチャーズ株式会社 シニアインベストメントダイレクター)

東京大学工学部機械工学科卒、東京大学大学院にて再生医療を専攻し修士号取得。

ゴールドマン・サックス投資銀行部門に勤務の後、日本航空にて経営再建業務および再建後の新規事業創造等を担当。

その後国内ファンドにて再生可能エネルギー等へのインフラ投資ファンドを設立、運用。

2017 年よりソニーのベンチャーキャピタリスト、2019 年には新 GP 会社 Innovation Growth Venture を設立し取締役就任、新ファンドを調達し設立。

2020 年にはソニーの環境インパクトファンドを設立。

2021年にはソニーベンチャーズ株式会社を設立し、シニアインベストメントダイレクター就任 (現職)。ファンド資金調達責任者、ヘルステック、Enterprise Solution、環境テック分野の責任者。



そうはら ともさく
宗原 智策 氏 (NordicNinja VC マネージングパートナー)

慶應義塾大学経済学部卒業後、国際協力銀行 (JBIC) にて、M&A 投資の方針・戦略立案、欧州のクリーンテクノロジーや蓄電システム向け投融資を行う。また、メキシコに3年赴任し、EV 事業や再エネファンドの設立にも従事。その後 JBIC IG Partners の立ち上げに参画し、ロシア・欧州向けのベンチャー投資をリード。

2019 年に NordicNinja VC の設立と共に拠点をフィンランド・ヘルシンキに移し、北欧・バルト地域でのベンチャー投資を行う。フォーカス領域は Climatetech や AI/Autonomous、Blockchain など、これまで 20 件のスタートアップに投資を行い、投資先の社外取締役として日本市場への参画を含めたビジネスディベロップメントも支援。デンマーク・コペンハーゲンに拠点がある北欧と日本を含むアジアを繋ぐアクセレーター Nordic Asian Venture Alliance の理事も務める。Twitter アカウントは TomosakuS。



くらもと きこん
蔵元 左近 弁護士 (東京弁護士会所属)

ESG/SDGs/ビジネスと人権+環境・気候変動分野の弁護士として、日本企業をサポートしている。東京オリンピック・パラリンピック委員会「持続可能性に配慮した調達コード」通報受付窓口助言委員会委員長に選任された。国際協力機構 (JICA) 等が事務局である「責任ある外国人労働者受入れプラットフォーム」(JP-MIRAI) の専門家委員、環境省 TJ インキュベーター、東京都 NEXs Tokyo メンターを務める。

日本企業のためのグリーンバンス (苦情処理) メカニズムのプラットフォームである「ビジネスと人権対話救済機構」(JaCER) 共同代表。ビジネスと人権ロイヤーズネットワークの運営委員でもある。

NBL (商事法務社) 誌上で「ステークホルダー対応の最前線」を 2016 年から連載するほか、対談シリーズ「ステークホルダー資本主義の最前線」を連載中。